



《審査委員長賞》

『静寂の庭』 佐藤ミヨ子 = 福島市 =

(講評)紅葉のトンネルの先に、観月台文化センターを収め、水面に写る景色が秋の情景を閉じ込めた素敵一枚。奥行きのある構図が魅力をより引き立てている。



《審査委員長賞》

『実りの空に虹ひらく』 歌川敏美 = 福島市 =

(講評)柿と虹、空と雲がバランス良く上手く表現された作品。国見町に架かる虹、国見町の新しいセールスポイントになりそうな作品。



《町長賞》
『春の硯石山』

吉田光江
|| 国見町 ||

(講評)トンネル構図にまとめたことで、春の雰囲気十分に伝わり、国見町の「花見山」「桃源郷」を感じさせる作品。

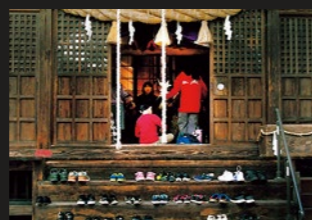
第30回国見町フォトコンテスト — 結果発表 —
テーマ「わたしのとっておき! ~くにみの魅力・映え~」



《福島民報社賞》
『静寂』
佐藤 隆 = 福島市 =



《福島民友社新聞社賞》
『桜舞台』
佐藤克彦 = 国見町 =



《国見郵便局賞》
『次の代へつなぐ春』
涌井礼子 = 福島市 =



《福島信用金庫国見支店賞》
『きょうも香る大藤の杜』
本間菜祐実 = 福島市 =



《佳作》
『冬空に刻まれる町の光』
加藤孝夫 = 福島市 =



《佳作》
『いざ出陣じゃ』
大関一泰 = 仙台市 =

入選作品の展示(予定)

- ・国見町役場
【4月1日(金)~4月10日(金)】
- ・国見郵便局
【4月10日(金)~4月24日(金)】
- ・道の駅国見あつかしの郷
【4月24日(金)~5月11日(月)】
- ・公立藤田総合病院
【5月11日(月)~5月29日(金)】
- ・福島信用金庫国見支店
【5月29日(金)~6月12日(金)】
- ・国見町観月台文化センター
【6月12日(金)~6月26日(金)】
- ・あつかし歴史館
【6月26日(金)~7月31日(金)】

企画調整課総合政策係
☎58512217

示します。
なお、入選作品は次のとおり巡回展
示します。

第30回国見町フォトコンテストは『わたしのとっておき! ~くにみの魅力・映え~』をテーマに、総勢46名・106名の応募がありました。コンテストの審査会は3月6日に行われ、審査委員長(清野真紀子さん)と二科会写真部福島支部長(らによる厳正な審査の結果、町長賞に吉田光江さん(国見町)の作品が選ばれました。3月18日に行われた表彰式では、清野真紀子審査委員長が、「これまでになく作品も多く応募され、年々技術が向上していると感じます。春夏秋冬それぞれの魅力が詰まった作品が入賞しましたので、国見町PRになると思います。まだまだ国見町の映えや推しがあると思いますので、皆さんで探し出してほしいです」と講評をされました。

国見の魅力を「この一枚」に。



《まちづくり推進協議会長賞》
『春月夜』

富野正巳
|| 福島市 ||

(講評)桜と雪柳、建物からの灯りと、水面に映る灯り、月、バランスの取れた幻想的な作品。シャッターチャンス、画面構成、お見事。